

施策評価管理シート

施策体系	政 策	5	未来につながる自立と協働による市政経営	2017(平成29)年6月作成	
	基本施策	2	自主自立の市政経営	担当部局(室)名	評価者
	施 策	1	「新・理想郷プラン」の推進	総合企画政策室	岩崎 壽久

1. 施策の基本方針 **P**lan

- 計画に定める目標達成に向けて、市民意識調査や行政評価などをもとに、計画的確な進行管理を行い、新たな施策展開へとつなげます。
- 人口減少・少子高齢化を喫緊の課題と捉え、重点戦略に掲げる3つのプロジェクトに関わる各種施策の横断的・多面的かつ一体的な取組を推進し、地域活力の創生に取り組みます。
- 周辺自治体をはじめ、三重県や県内外の自治体と幅広い分野で相互に補完・連携・協力・交流し、効率的で質の高い広域的なまちづくりを進めます。
- 「新・理想郷プラン」に掲げる各施策の取組を、IT活用という観点からも総合的に推進します。

2. 現状と課題 **P**lan

- 総合計画の形骸化が指摘される中、適切な進行管理と総合計画を軸とするトータルマネジメントシステムの構築が求められています。
- 自主自立した市政経営のため、人口減少と超高齢時代に立ち向かい、地域活力の創生に向けた重点的な取組が必要です。
- ひとつの自治体内で一通りの生活機能を揃え、市民サービスの全てを完結することが困難であると同時に非効率であるとも言える中、広域的なまちづくりに取り組む必要があります。
- 市を取り巻く環境の変化や多様なニーズに的確に対応した行政サービスを効率的に提供するためには、情報セキュリティに配慮したIT技術を効果的に活用し、基盤の整備を行い、行政運営を推進する必要があります。

○ 施策指標(目標)及び達成状況 **P**lan **D**o

施策指標(目標)の内容(単位)		現状値(H26)	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	進捗率
「新・理想郷プラン」第1次基本計画の数値目標の達成状況(%)	目標	-	-	-	100.0	
	成果	-	43.4			43.4%
市の移住等に関するホームページへの一月あたりの平均アクセス件数(件)	目標	-	-	-	350	
	成果	-	476			100.0%

3. 課題解決への取組内容(平成28年度) **P**lan **D**o

計 画	実績及び主な成果
<ul style="list-style-type: none"> ・効果・効率的な市政運営と総合計画の進行管理を行うため、引き続き行政評価を実施し、PDCAサイクルによる進捗管理を行います。 ・施策と事務事業の2段階評価に加え、行政評価委員会による総合評価を実施し、成果に基づく評価・検証に取り組みます。 ・「名張市 まち・ひと・しごと創生 総合戦略」に基づき、人口減少対策や地域活力の創生に向けた取組を重点的に推進します。 ・移住・定住の促進を図る総合的な窓口機能と全市的に取り組む仕組みや体制を構築するとともに、交流人口の拡大に向け、本市の魅力を積極的・効果的に情報発信します。 ・伊賀市をはじめ、近隣市町村との連携により、魅力ある圏域づくりに取り組みます。 ・コミュニケーションツールとしてのITの利活用を推進できるように取り組みます。 ・安心・安全に情報が取得できるサービスの構築と啓発活動について継続して取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画「理想郷プラン」後期基本計画(H22~H27)に基づく6年間の取組の総括評価を実施し、市民に公表しました。 ・国の地方創生関連交付金を最大限に活用し、「名張市 まち・ひと・しごと創生 総合戦略」に掲げる各種施策を推進しました。また、民産学官金労言の分野の外部委員で構成する「名張市地域活力創生会議」での意見聴取を行い、取組の効果検証にも取り組みました。 ・6月に移住・定住ホットラインを開設し、不動産業界やハローワーク等関係機関との連携により幅広い相談対応に努めました。また、都市部で開催される移住フェア等への出展や、移住支援WEBサイトの充実などにより、積極的な情報発信に努めました。 ・観光、防災をはじめ、伊賀圏域での広域的な取組に関して伊賀市と検討・協議を行いました。 ・庁内情報ネットワークシステムの継続運用のほか、地域づくり組織のウェブサイト環境の提供により情報発信を支援しました。

4. 成果を踏まえた課題や現状 **C**heck

- ・総合計画「新・理想郷プラン」及び「名張市 まち・ひと・しごと創生 総合戦略」に基づく取組については、市民や行政評価委員会等の意見を踏まえたうえで次年度の取組の方向性を定め、予算や取組体制の構築につなげ、わかりやすく市民に公表していく必要があります。
- ・移住・定住促進の取組については、関係機関等との連携と情報発信のさらなる強化が必要です。
- ・伊賀市との広域行政に関して引き続き協議が必要です。

5. 課題解決への取組内容(平成29年度) **A**ction

- ・総合計画「新・理想郷プラン」及び「名張市 まち・ひと・しごと創生 総合戦略」の推進のため、毎年度、行政評価による取組成果の評価・検証を行い、その結果を踏まえた効果的・戦略的な事業展開を図ります。
- ・移住・定住促進の取組については、庁内及び関係機関との連携により取組体制を強化していくとともに、都市部でのイベント出展や移住支援ウェブサイトの充実などにより、より一層の情報発信に努めていきます。
- ・伊賀圏域での広域的な取組に関して、引き続き伊賀市と検討・協議を行っていきます。

6. 行政評価委員会による総合評価 **C**heck

引き続き、施策の取組が順調に進むよう、PDCAサイクルによる行政評価の取組を進めること。